

南木曾町リニア中央新幹線 対策協議会

令和3年12月9日(木)

東海旅客鉄道株式会社

1

本日の説明内容

2021.12.9
JR東海

1. トンネル工事の肌落ち災害について
2. 工事進捗状況について
 - ・広瀬工区
 - ・尾越工区
 - ・山口工区
3. 発生土置き場候補地(尾越)について
4. 水道水源予備的措置の協議状況について

2

中央新幹線瀬戸トンネル新設工事における 切羽の肌落ち等について

3

【概況】

- ・ 発生日時 令和3年10月27日（水）19時20分頃
天候 晴
- ・ 発生箇所 岐阜県中津川市瀬戸
- ・ 工事件名 中央新幹線瀬戸トンネル新設
- ・ 請負会社 奥村組JV
- ・ 概況 斜坑掘削に伴う発破作業後の残薬有無の点検のため、切羽に近づいた際、切羽左肩付近より肌落ちが発生した。肌落ちした付近にいた作業員Aの足が岩塊に埋まったため、作業員Bが救出に向かったところ、最初の肌落ち箇所近傍で地山の一部が落下した。作業員Aが岩塊の下敷きになり、作業員Bの足が岩塊に埋まった。

【受傷者】

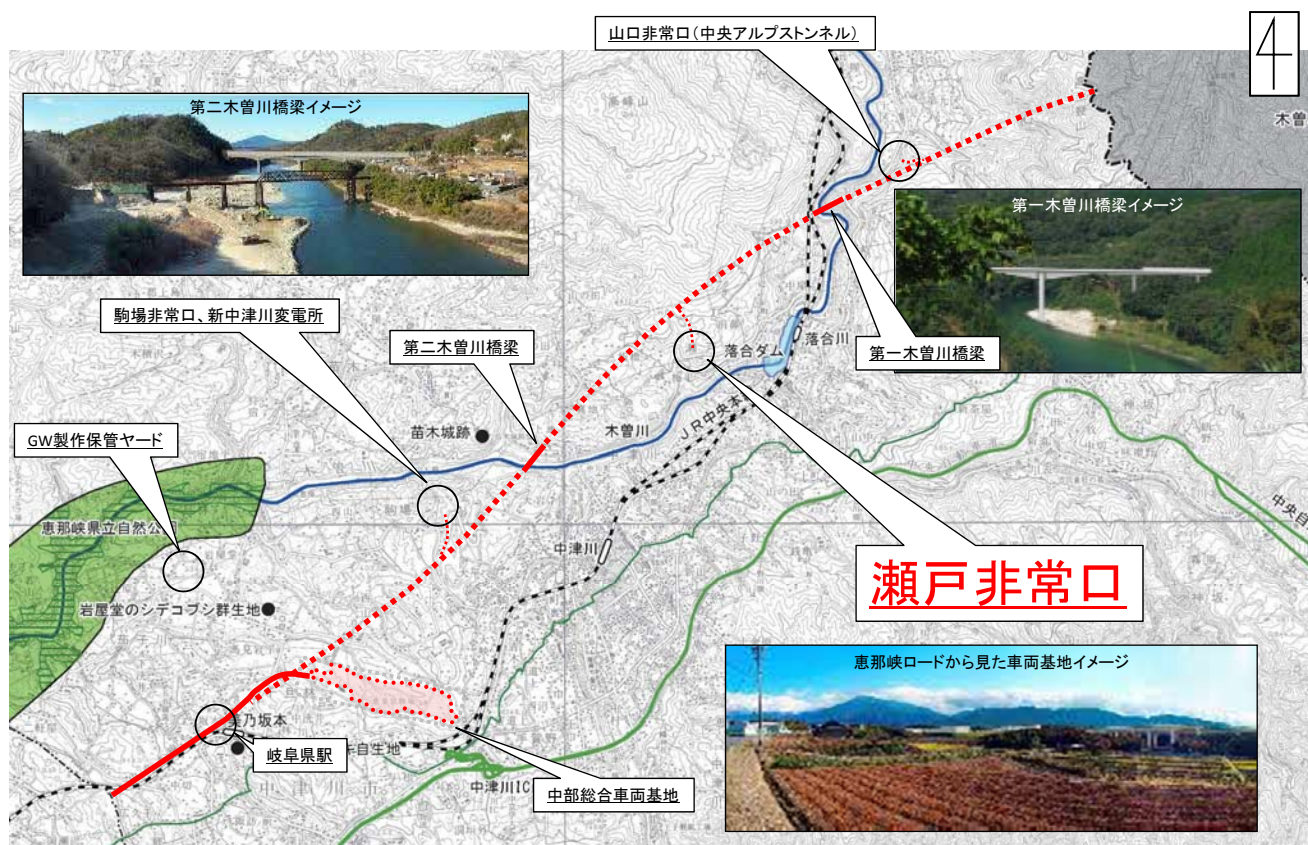
- 作業員A 44歳・男性 . . . 病院搬送後、死亡
- 作業員B 52歳・男性 . . . 左足首付近の骨折 全治2か月

4

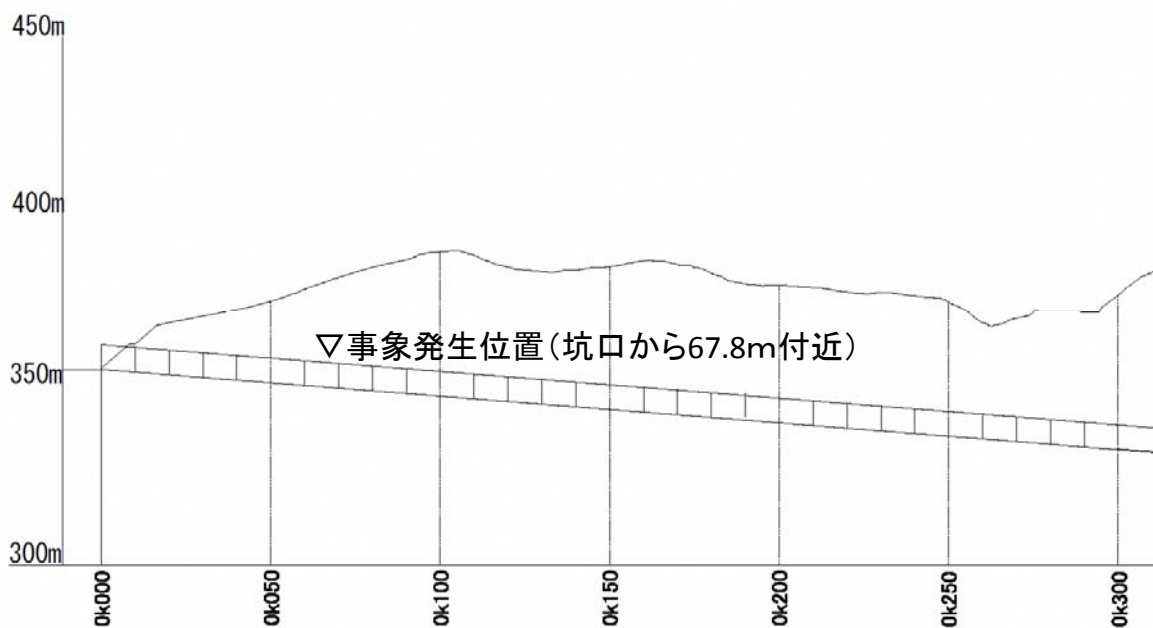
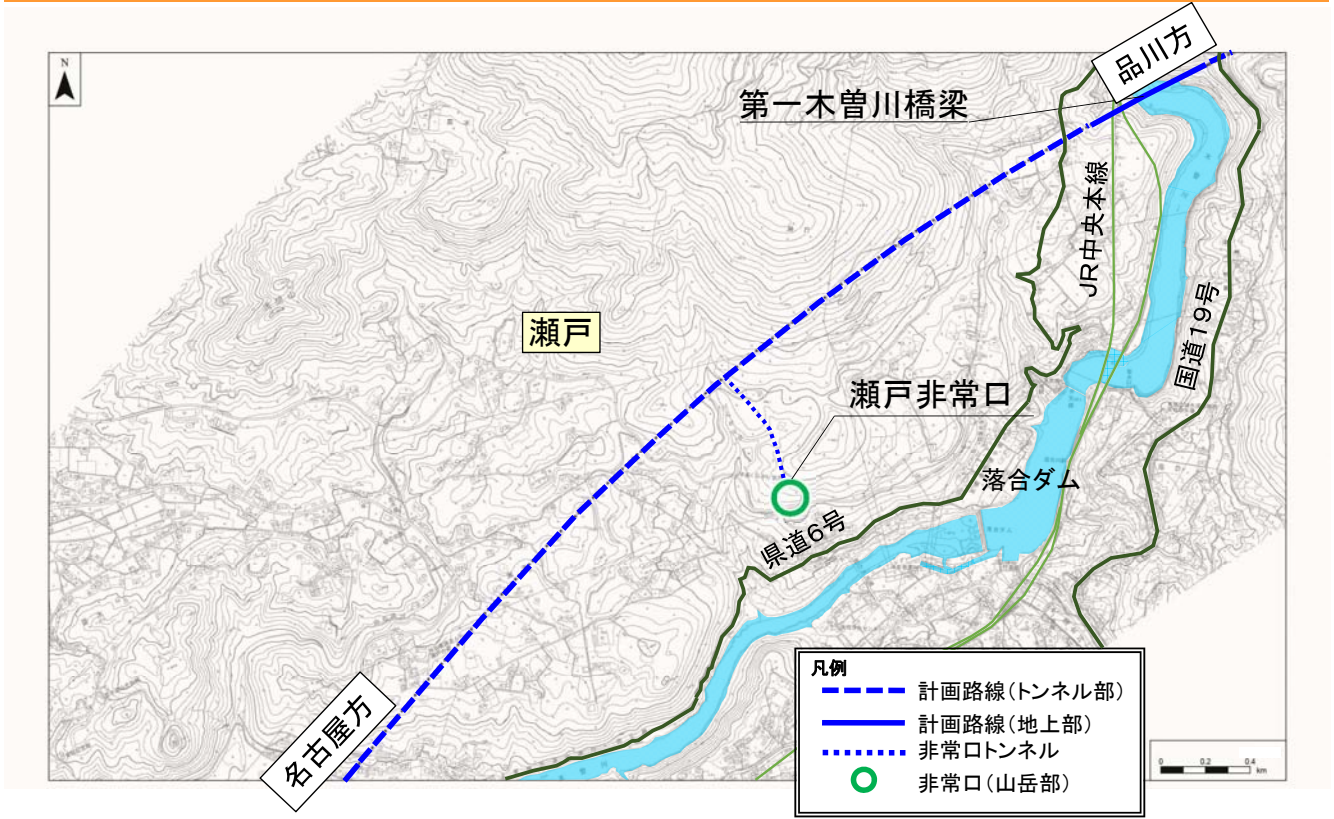
【時系列】

- 19 : 12 発破
- 19 : 20頃 事象発生
現場より119番通報
- 19 : 36 救急車 到着
- 20 : 00 受傷者2人を救出。
- 20 : 25 作業員Aを中津川市民病院へ搬送
- 20 : 35 作業員Bを中津川市民病院へ搬送
- 20 : 49 搬送先病院にて作業員Aの死亡確認
- 23 : 39 作業員Bの処置完了

中津川市内



環境影響評価書p.3-13の図に加筆



事故現場の状況

(斜坑坑口より約70m。幅約6.8m、高さ約6.5m、断面積約44㎡。土被り約23m)

2021.12.9
JR東海



10月27日20時頃撮影

②天端の地山の一部分が落下
約2m×約1m×約0.5m=約1m³(推定)

①切羽から肌落ち
約1m×約1m×約0.3m=約0.3m³(推定)

※肌落ち:掘削面からの岩石等の落下

発破により生じたズリ(掘り出された岩石)

・発破作業(火薬による掘削)後の切羽(掘削面)の点検作業中に事故が発生(詳細調査中)

9

2021.12.9
JR東海

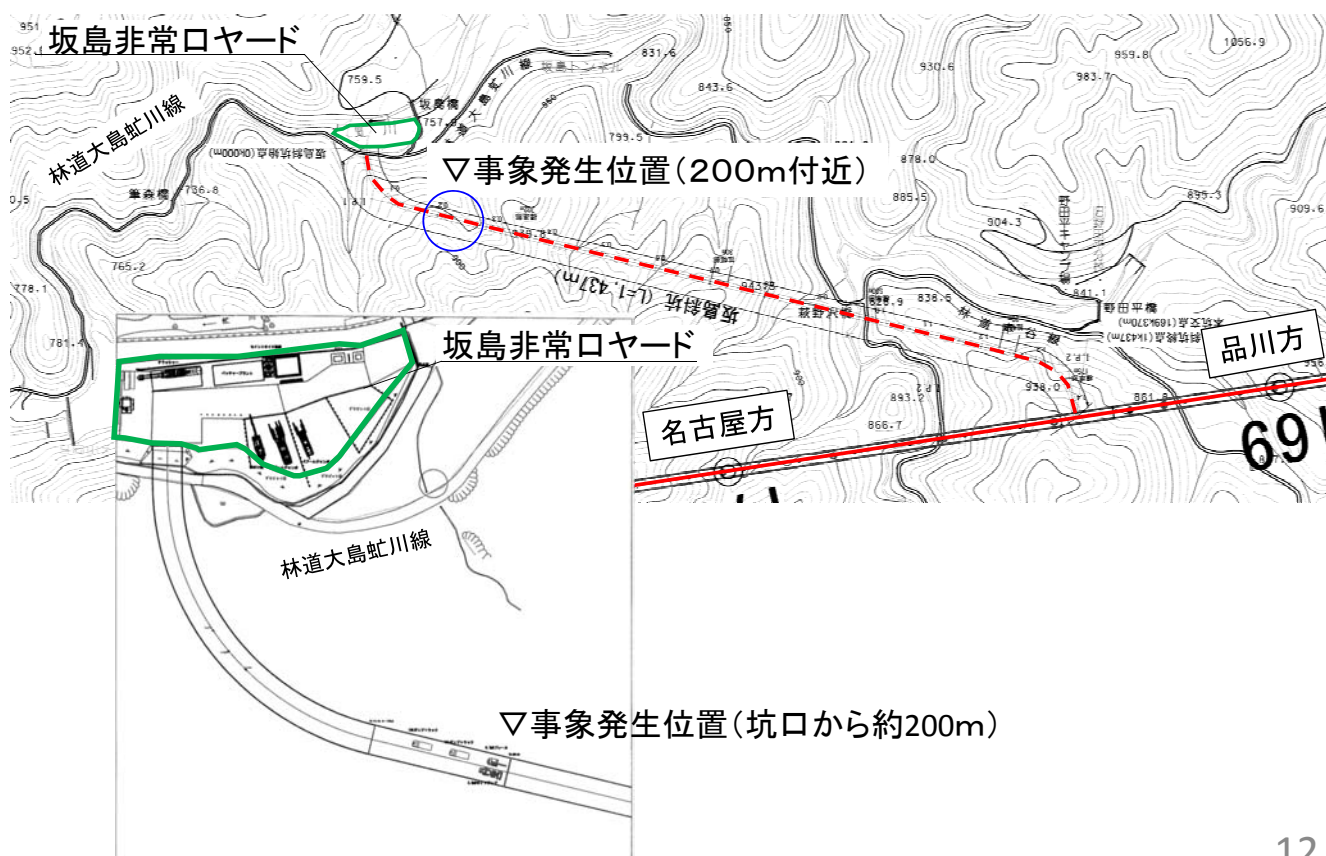
中央新幹線伊那山地トンネル(坂島工区) 新設工事における切羽の肌落ち等について

1. 発生日時 令和3年11月8日(月曜日)8時20分頃
2. 発生箇所 長野県下伊那郡豊丘村神稲 坂島非常口ヤード
3. 関係者 元請業者:清水建設・大日本土木JV
受 傷 者:一次下請作業員 50代男性(経験年数27年)

4. 概 況

- ・令和3年11月8日(月)8:20頃、中央新幹線伊那山地トンネル(坂島工区)新設工事にて、斜坑内の切羽付近にて装薬作業を行っていたところ、作業員が異常に気が付いたため、他の作業員に危険を知らせた。
- ・退避中に作業員1名が肌落ちした土砂にあたり、右足を負傷。
- ・JV乗用車にて、下伊那赤十字病院に搬送。診断の結果、右脚ふくらはぎの筋肉の炎症であった。
- ・本事象について、労働基準監督署に報告済み。

事象発生箇所





2. 工事進捗状況について

広瀬工区



ヤード整備工 施工状況



2. 工事進捗状況について

広瀬工区

2021.12.9
JR東海



ヤード整備工 施工状況



15

2. 工事進捗状況について

広瀬工区

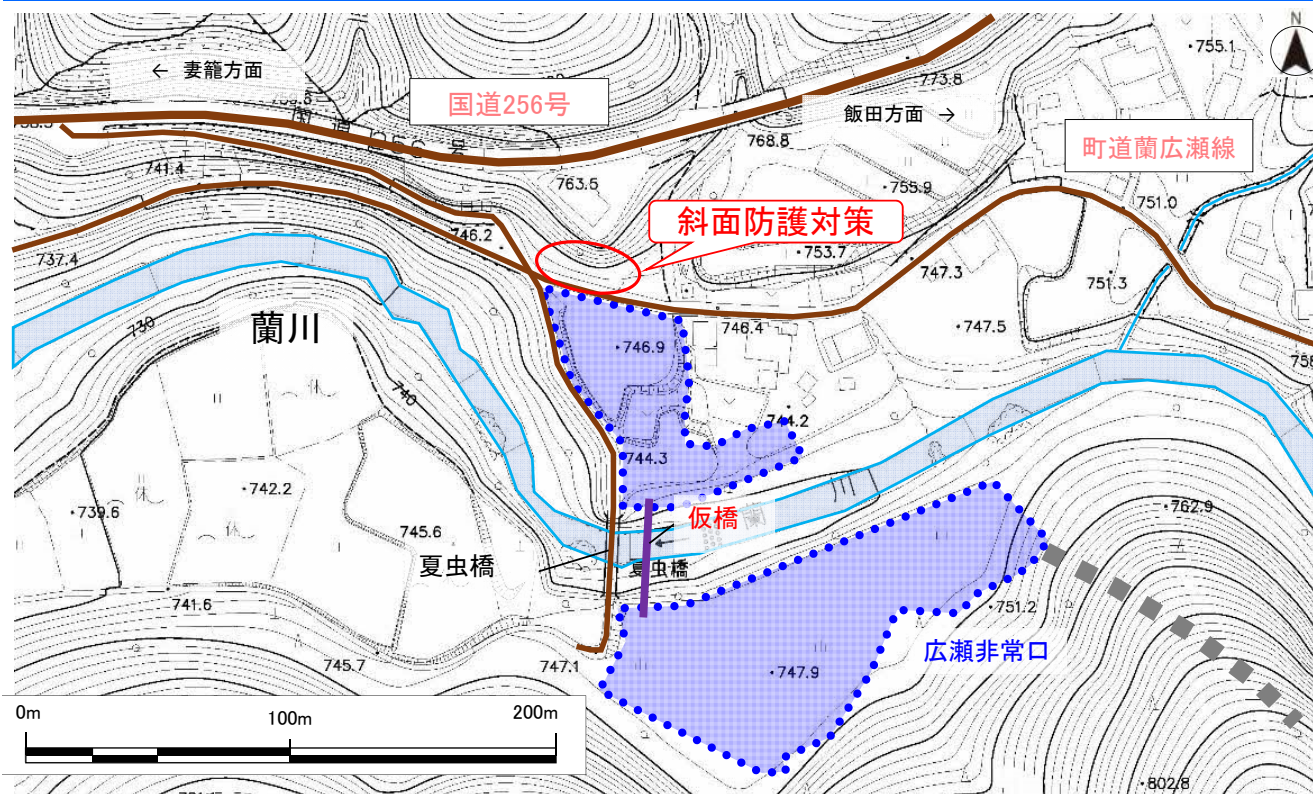
2021.12.9
JR東海



ヤード整備工 施工状況



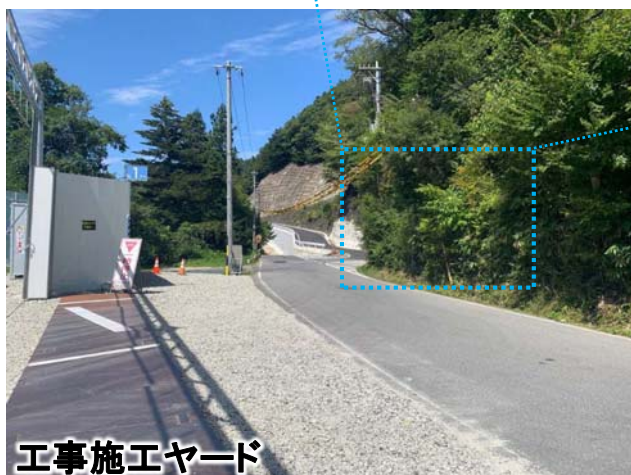
16



工事用車両の通行に伴う安全対策として、工事施工ヤード(右岸)前の斜面について斜面防護対策を検討している

17

現況写真



18